

「まちなかりビング-暮らしの間-」

「伊豆長岡駅から考える、伊豆の国市まちづくりデザイン」

横浜国立大学都市計画研究室

シャレットワークショップ2015

-生活班-

修士1年 田中惇資

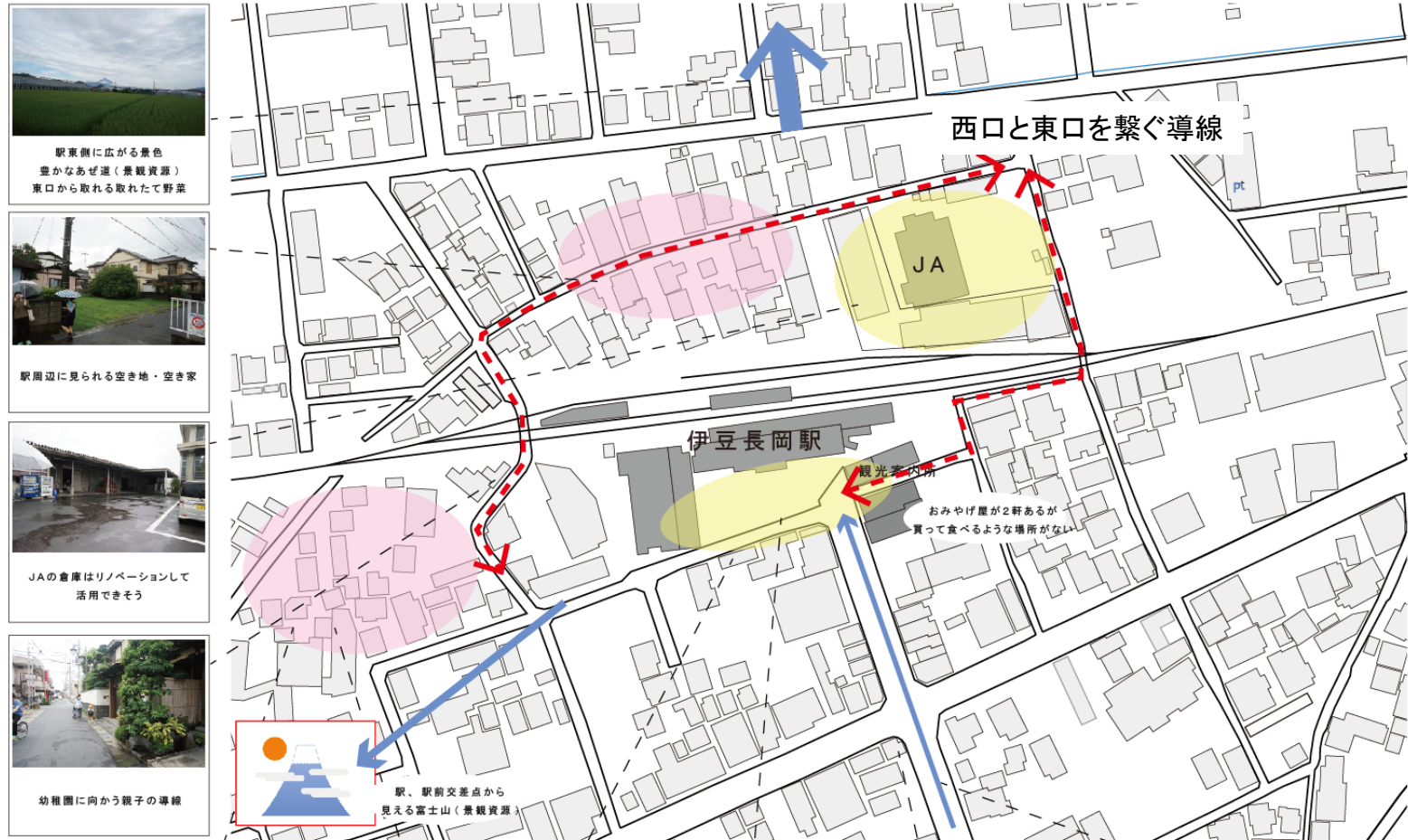
修士1年 牧野佳乃子

学部4年 牛木伸行

学部4年 森本舞香

伊豆長岡駅周辺リサーチ

駅前資源MAP



駅東側に広がる景色
壺かなげ道(景観資源)
東口から取れる取れたて野菜



駅周辺に見られる空き地・空き家



JAの倉庫はリノベーションして活用できそう



幼稚園に向かう親子の導線



駅、駅前交差点から見える富士山(景観資源)



駅北部に多く見られる新規住宅



活動のみえない温泉協同組合



駅前のパスタ屋にみられるランチを楽しむ人の姿



ロータリーの使用頻度が高い(kiss&ride)駅前に人の居場所・ベンチなどない印象



地元の青果店は多品種販売以前はここでフルーツを買ってお見舞いに向かった



国道131・商店街から駅まで視線がぬけるまちの顔となる可能性がある

駅前資源マップ

伊豆長岡駅周辺リサーチ

広域資源MAP



川沿いの公園にある足湯
そこで開かれる井戸端会議



整備された石畳
歴史・情緒ある古奈温泉



マックスバリュに
地域住民が集まっている



気持ちのよい狩野川



地域の整備にいそむ住民
(花壇整備)



排水溝から吹き出る煙
臭いを感じられる

小さな診療所やクリニックが点在している



開院前から診察予約の
行列ができる



元気に挨拶してくれる小学生や
地域住民の方々

- 医療施設
- 教育施設
- 福祉施設
- 商業施設
- 公民館等

順天堂大学付属病院

伊豆長岡駅周辺の現状

広域資源MAP

川沿いの公園にある足湯
そこで開かれる井戸端会議

駅東に広がる畑の豊かな景観やJA、
地元商店など地域資源が豊富

また、古奈温泉や公共の足湯など、駅前だけでなく、
まち全体を通して魅力的な資源が多く点在している。

その反面、駅前をはじめ、訪れた人や地元住民が
滞在できるような場が非常に少ない

整備された石畳

気持のよい狩野川

地域の整備にイそむ住民

排水溝から吹き出る煙
趣が感じられる

開院前から診察予約の
行列ができる

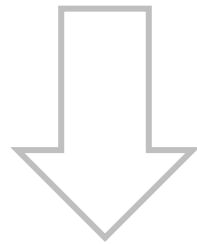
順天堂大学付属病院

元気に挨拶してくれる小学生や
地域住民の方々

広域資源マップ

生活目線で捉えた伊豆長岡駅周辺

現在、伊豆長岡駅は、生活における通過点であり生活上の『拠点』ではない。商店街から抜ける視線の先にある駅舎も、拠点らしい顔とはなっていない印象を受けた。一方では、大型スーパーや、医療施設にまちのひとびとが集中している。早朝から診察の順番まちのために並ぶひとびと、まちなかのたまり場が不足しているために、点と点の往復だけに終わる生活。まちに点在するあらゆる魅力的な資源も見過ごされ、多様な生活者に対応した施設も不足している。



まちなかに眠る利用者の潜在ニーズをていねいに掘り起こし、ゆたかな生活の『拠点』とする。

(1)みすごされていた利用者の多様性

(2)まちなかの『たまり場』の不足

(3)順天堂病院前の早朝からの行列

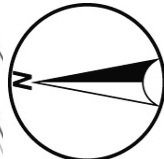
生活班として重要視したこと

- ・生活拠点となるうえで**幅広い住民を対象**に、豊かな生活を実現できる施設であること
- ・駅前交通ばかりでなく周辺住民や小中学生など、高齢者など、徒歩移動で**駅周辺を通過する導線**などを取り込むこと
- ・駅からの**眺望**や、隣接する**JA**など、街中の資源をふんだんに生かすこと
- ・**駅中受付所**などを通して人々が町の資源を活用しながら交通などの**待ち時間を楽しめる**こと

駅及び周辺の具体的な整備提案

豊かな生活空間と、観光空間が整理された新たな駅前空間



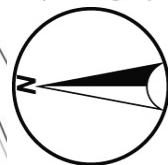


東口ロータリー

観光バスなどが乗り入れるロータリーとなっているため、観光情報センターやレンタサイクル貸出所、待合室などが整備される

西口ロータリー

キス&ライドやバスなどの生活交通用



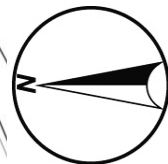
東口ロータリー

観光バスなどが乗り入れるロータリーとなっているため、観光情報センターやレンタサイクル貸出所、待合室などが整備される

高架化により東西口をつなぐ通路
分断されていた東西口をつなぐことで南北に迂回していた導線が集約され住民の主要な生活軸となる。

西口ロータリー

キス&ライドやバスなどの生活交通用



あらゆる利用者を想定した駅前広場空間



高架下利用:「行く先発券機」

順大病院通院者はこの発券機で受診予約をできる。また、地元商店などのクーポンも提供され、通院に付き添う家族、観光客なども待ち時間をまちなかで楽しく過ごすことができる。

「みんなの足湯」

伊豆長岡の象徴とも言える温泉を用いた大きめの足湯、周辺住民や順大付属病院利用者、観光客など、あらゆる層が顔を合わせ、それぞれの楽しみ方で伊豆長岡の足湯を堪能する。



「しみん広場と移動屋台」

あらゆる利用者のニーズに合わせて、朝にはモーニングコーヒーを提供したり、夜には居酒屋屋台となったりする。

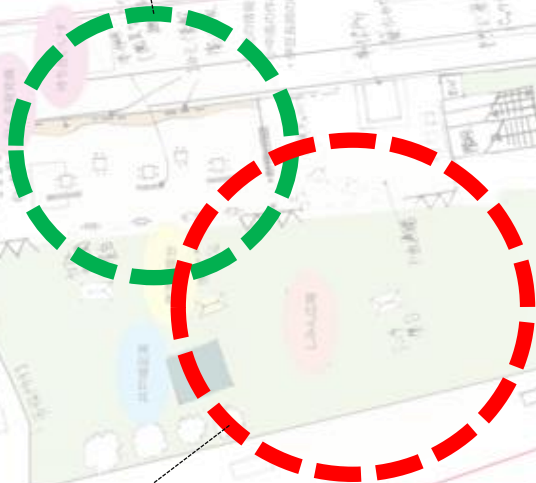
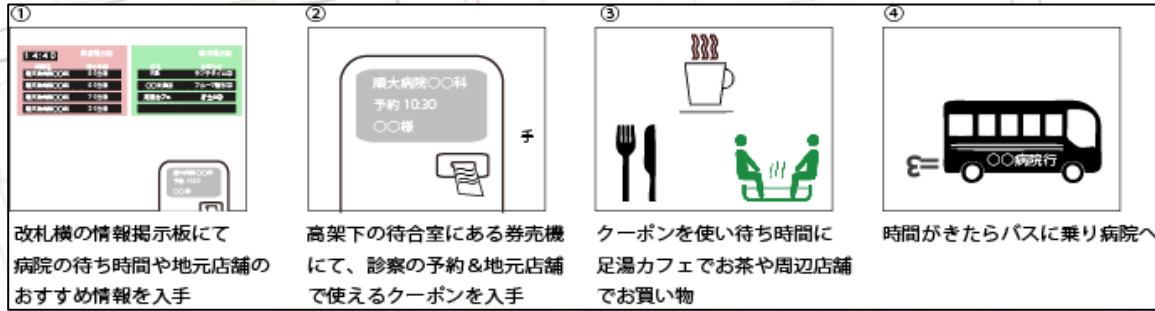
「こども広場」

芝が敷かれているので裸足で遊ぶことができる。すぐ近くの地産地消カフェから目線が届くのでお母さんも安心。

「行く先発券機」利用の流れ

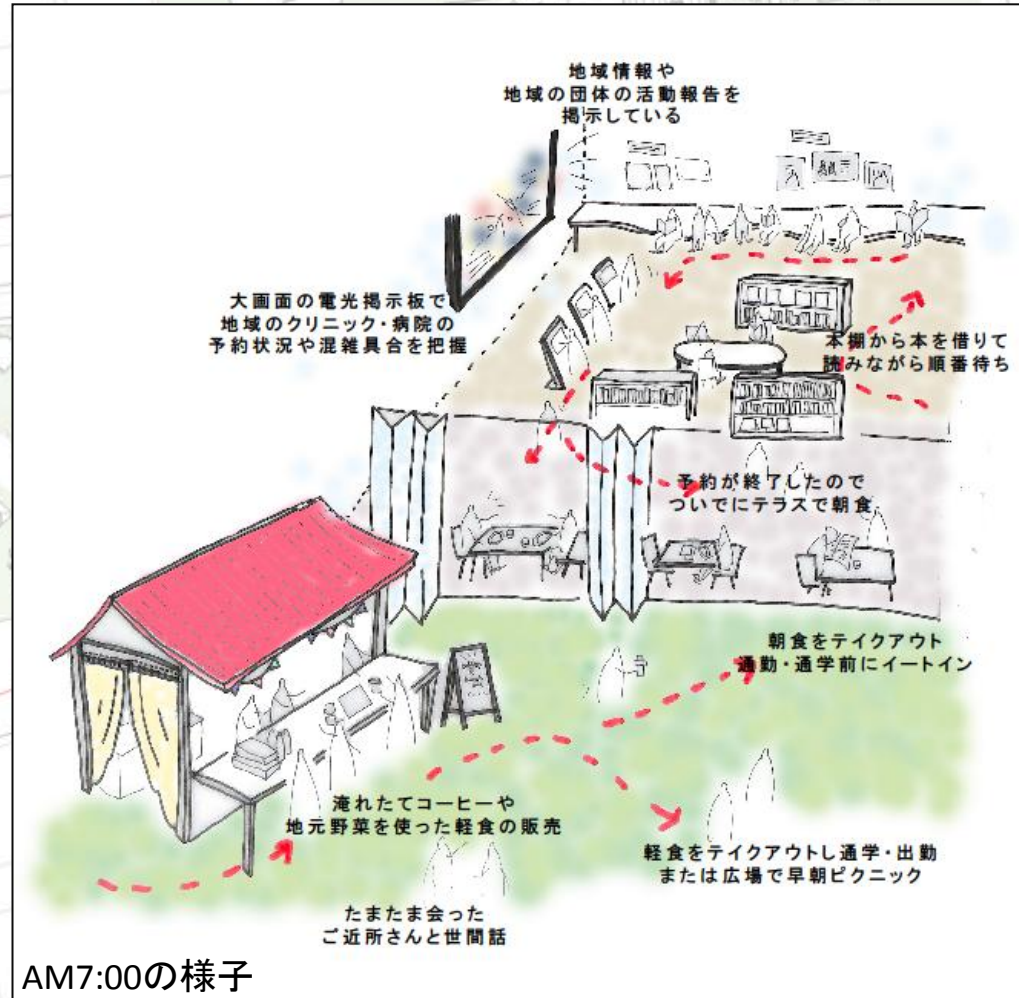
高架下利用:「行く先発券機」

順大病院通院者はこの発券機で受診予約をできる。また、地元商店などのクーポンも提供され、通院に付き添う家族、観光客なども待ち時間をまちなかで楽しく過ごすことができる。



「しみん広場と移動屋台」

あらゆる利用者のニーズに合わせて、朝にはモーニングコーヒーを提供したり、夜には居酒屋屋台となったりする。



PM7:00の様子

駅周辺に住む高齢者

仕事帰りの会社員



「みんなの足湯」

伊豆長岡の象徴とも言える温泉を用いた大きめの足湯、周辺住民や順大付属病院利用者、観光客など、あらゆる層が顔を合わせ、それぞれの楽しみ方で伊豆長岡の足湯を堪能する。

仕事帰りに屋台でビールを買い、足湯居酒屋で同僚と一杯飲んで帰宅。駅周辺に住むおじいちゃんなども気軽に立ち寄れる

仕事帰りの会社員

観光客

地元の子供たち

病院帰りのおじいちゃん

PM4:00の様子

おじいちゃん、おばあちゃんから子供まで 地元の人が自由に足湯でまったり溜まる。駅の玄関口にあるため、観光客もちょっと一息つく。そして、高架化して東西が繋がるとニューファーマーなどの農家さんもちょっと一息つきに駅なかへ。まちのみんなが足湯に溜まる。

PM2:00の様子

こども広場で遊ぶこどもたち



ミニトマトやいちごのスムージー

幼稚園の帰りのママさん

幼稚園帰りの昼下がりにこどもを遊ばせながら一息つくことができる。

「地産地消カフェ&直売所」

併設する直売所で売っているミニトマトやイチゴなどの地元野菜をふんだんに使った料理やスイーツが楽しめるカフェ。幼稚園へ子供を送り迎えするお母さんや通院前後の病院利用者の憩いの場。



新規就農者や地元農家

下校中の小学生

PM3:00の様子



地元農家による新鮮直売所。駅を通る下校中の小学生や住民との間にコミュニケーションが生まれる。

「こども広場」

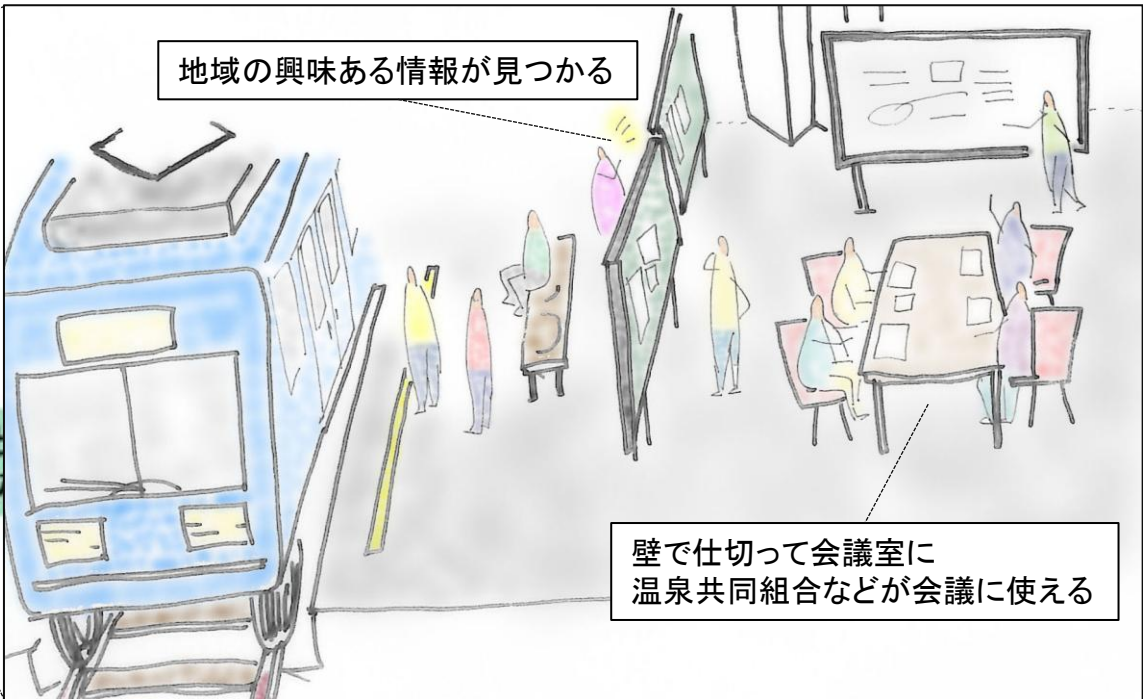
芝が敷かれているので裸足で遊ぶことができる。すぐ近くの地産地消カフェから目線が届くのでお母さんも安心。



2F

- ・図書機能
- ・地域の最新情報掲示板
- ・用途によって使い分けるスペース

「最新地域情報掲示板&会議室」

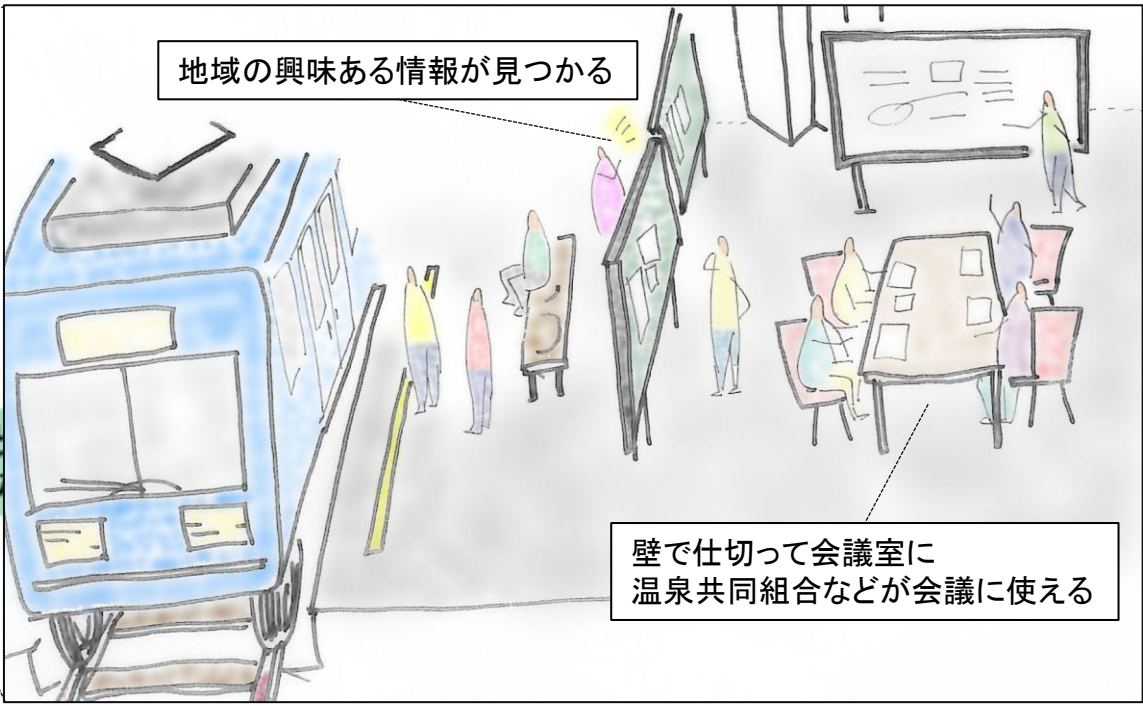


電車の待ち時間のあいだに最新の地域情報が表示された掲示板を見ることが出来る。また、市民ギャラリーとしても使えるためアピールの場を最も人目につくところに設けることもでき市民の活動を促す。自習室や会議室は目的や必要に応じて仕切られて使用される。





「最新地域情報掲示板&会議室」



電車の待ち時間のあいだに最新の地域情報が表示された掲示板を見ることができる。また、市民ギャラリーとしても使えるためアピールの場を最も人目につくところに設けることもでき市民の活動を促す。自習室や会議室は目的や必要に応じて仕切られて使用される。

「読書スペース」

小さな本屋や小学校隣接の図書館があるばかりで満足とは言えない図書機能を組み込むことで、周辺住民がひとりでも気軽に足を運べるような公共性をもった生活施設となる。

富士山が見える

馬車道の
田園風景

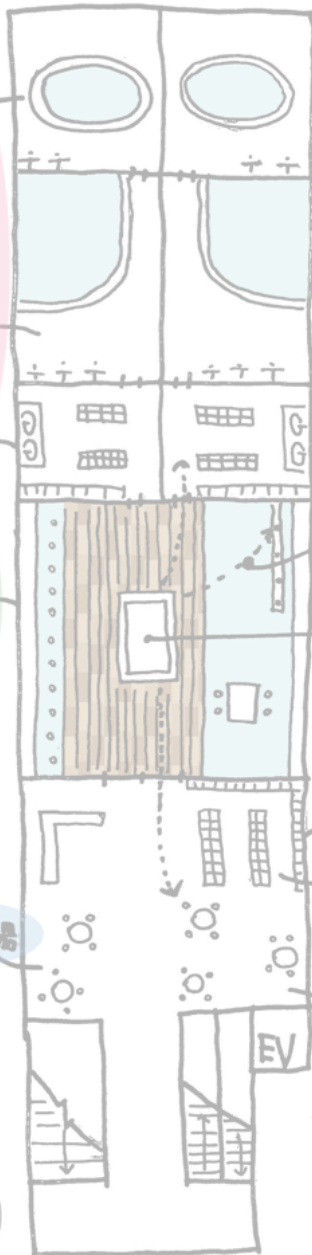
温泉
大浴場

大浴場

温泉
大浴場

足湯
大浴場

朝活の場



お風呂カフェや足湯カフェ、
教室などへもTAKEOUTです

TAKEOUT
カウンター
(1Fレストランにて
調理した出来合いのもの)

ロッカー
ルーム

足湯カフェ利用客は
朝活の人が使う

生涯学習スペースとしても
利用する。

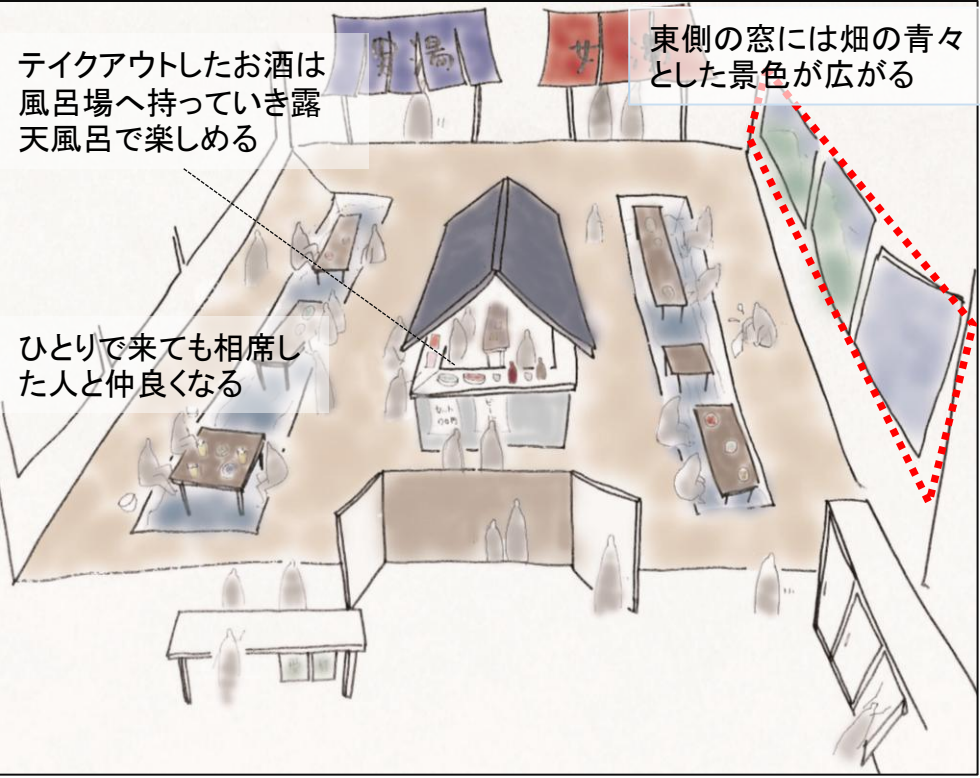
3F

- ・足湯カフェ
- ・ロッカールーム
- ・眺めのいい温泉
- ・学習スペース

富士山が見える

駅東側の
田園風景

「足湯カフェ」



テイクアウトしたお酒は
風呂場へ持っていき露
天風呂で楽しめる

東側の窓には畑の青々
とした景色が広がる

ひとりで来ても相席し
た人と仲良くなる

温泉
大浴場
更衣室

足湯カフェ

TAKEOUT
カウンター
(1Fレストランにて
調理した出来合いの)

足湯カフェ利用客や
朝活の人が使う
生理学習スペースとしても
利用する。

朝活の場



富士山が見える

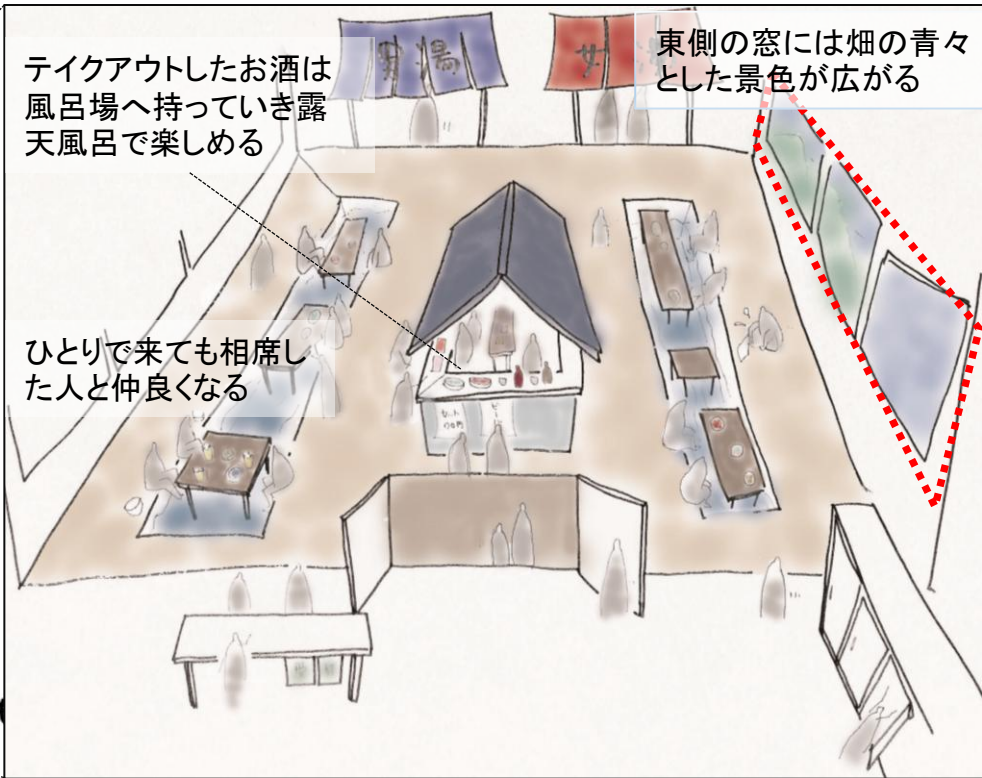
駅東側の
田園風景

「足湯カフェ」

テイクアウトしたお酒は
風呂場へ持っていき露
天風呂で楽しめる

東側の窓には畑の青々
とした景色が広がる

ひとりで来ても相席し
た人と仲良くなる



観光客をはじめ、運動や仕事終わりの人が気軽に温泉や足湯
に浸かって帰ることができる。日昼は軽食などを提供し、夜は
お酒も提供することができる。眺めもよく、誰からも愛される癒
しの場。

「朝活・多目的スペース」

英会話のレクチャーやヨガなどの朝活スペースとしてだけでなく
新規就農者の講習や、生涯学習スペースなど、あらゆる市民活
動の場となる。もちろん講習が終わったらそのまま足湯カフェへ

温泉

大風呂

更衣室

足湯

TAKEOUT
カウンター
(1Fレストランにて
調理したお惣菜のテイクアウト)

ロッカー

足湯カフェ利用客や
朝活の人が使う

生涯学習スペースとしても
利用する。

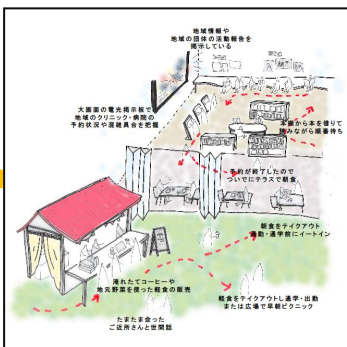
朝活の場

EV



提案により変化する伊豆長岡駅の1日

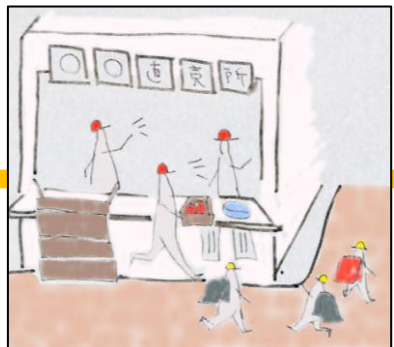
朝



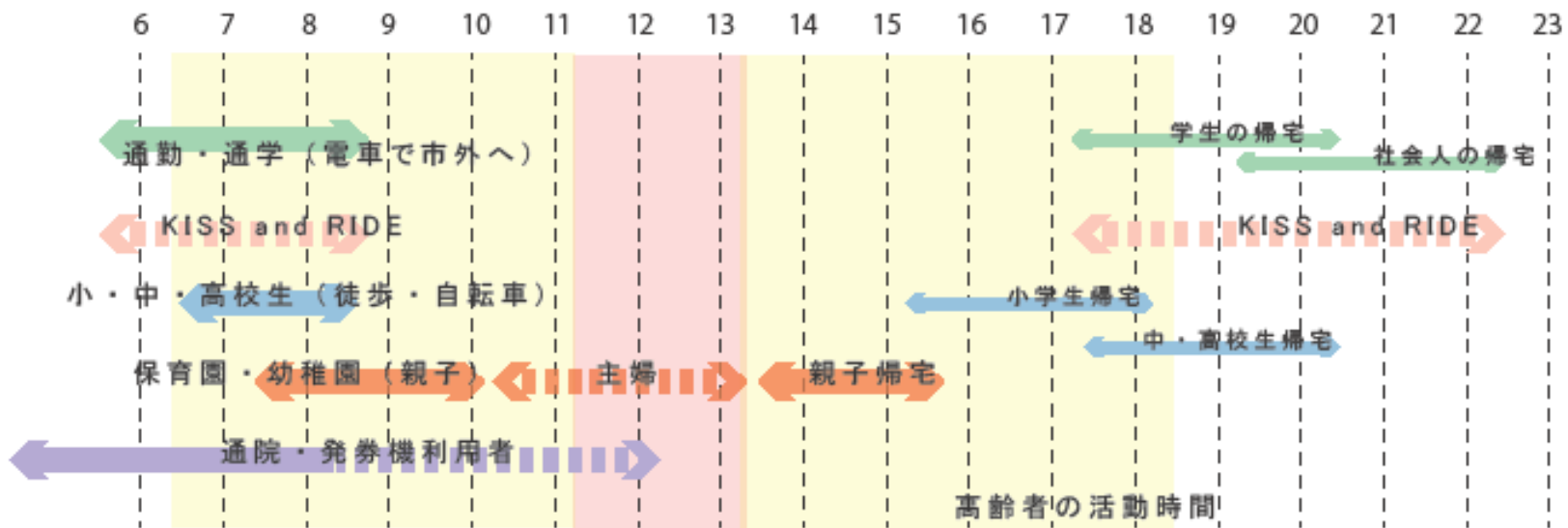
昼



夕



夜



時間帯により様々である駅利用者が、1日を通して伊豆長岡駅をそれぞれ使いこなすようになる。今までのように交通の拠点としてだけでなく、駅を生活、交流の新たな場として、豊かな生活を描き出す。

展望

この提案をきっかけに、多世代の方々が伊豆長岡での暮らしを楽しく、また健康的に過ごすまちになっていくことを展望としています。

人々が、今回提案した駅ばかりに集中するのではなく、人々がまちに繰り出し、伊豆の国市の観光、自然、温泉、歴史など、よりたくさんの魅力に触れ、そしてまち全体が活性化していくようなきっかけとなる場所になり、将来の伊豆長岡、伊豆の国市を考えていくきっかけとなれましたら幸いです。

ご清聴ありがとうございました。



「まちなかりビング-暮らしの間-」

「伊豆長岡駅から考える、伊豆の国市まちづくりデザイン」

横浜国立大学都市計画研究室

シャレットワークショップ2015

生活班:田中、牧野、森本、牛木